臨	床	調	杳	個	$\bigvee$	票
ᄣᄱᄱ	$\nu \sim$	H/HJ	ш.	1154	/ \	ᅏ

	新規	更新
$\Box$	利从	<b>火利</b>

# 162 類天疱瘡(後天性表皮水疱症を含む。)

#### ■ 患者情報

	保険者番号		被保険者記号		
保険情報	被保険者番号		被保険者 個人単位枝番		
	資格取得 年月日	西暦 年	·	В	*以降、数字は 右詰めで記入
氏名	セイ		メイ		
八石	姓		名		
以前の登録氏名	セイ		メイ		
以前少生跳八石	姓		名		
	郵便番号				
	都道府県				
住所	市区町村				
	丁目番地等				
生年月日	西暦	年	日		
性別	□ 男性	□ 女性			
出生地	都道府県				
山土地	市区町村				

### ■ 基本情報

	□ 1. あり □ 2. なし □ 3. 不明
	発症者続柄
	□ 1. 父 □ 2. 母 □ 3. 子 □ 4. 同胞(男性)
家族歴	□ 5. 同胞(女性) □ 6. 祖父(父方) □ 7. 祖母(父方)
	□ 8. 祖父 (母方) □ 9. 祖母 (母方) □ 10. いとこ
	□ 11. その他 *11 を選択の場合、以下に記入
	続柄
発症時期	西暦 日 月
社会保障	
介護認定	□ 1. 要介護 □ 2. 要支援 □ 3. なし
要介護度	□ 1 □ 2 □ 3 □ 4 □ 5
生活状況	
移動の程度	□ 1.歩き回るのに問題はない □ 2.いくらか問題がある
1237 - 122	□ 3. 寝たきりである
身の回りの管理	□ 1.洗面や着替えに問題はない □ 2.いくらか問題がある
	□ 3. 自分でできない
ふだんの活動	□ 1. 問題はない □ 2. いくらか問題がある
ふたんの石動	□ 3.行うことができない
痛み/不快感	□ 1. ない □ 2. 中程度ある □ 3. ひどい
不安/ふさぎ込み	□ 1. 問題はない □ 2. 中程度
1 4/ 2-0 0 200	□ 3. ひどく不安あるいはふさぎ込んでいる
手帳取得状況	
身体障害者手帳	□ 1.なし
7FF-117K	□ 2. あり(等級 □ 1級 □ 2級 □ 3級 □ 4級 □ 5級 □ 6級)
療育手帳	□ 1.なし □ 2.あり
精神障害者 保健福祉手帳	□ 1.なし
(障害者手帳)	□ 2.あり (等級 □ 1級 □ 2級 □ 3級)
人工呼吸器等装着者認	定基準に該当
□ 1. する	□ 2. しない □ 3. 不明

#### ■ 診断基準に関する事項

<診断のカテゴリー>

□ Definite 1: Aのうち1項目以上かつBの Cの鑑別すべき疾患を除外し		らにBの2.の	うち1項	目以上を	た満たし、		
□ Definite 2: Aのうち1項目以上かつBの	□ Definite 2: Aのうち1項目以上かつBの2.の2項目を満たし、Cの鑑別すべき疾患を除外したもの						
□ いずれにも該当しない							
A. 症状							
1. 皮膚に多発する、瘙痒性紅斑		□ 1. あり		2. なし	□ 3. 不明		
2. 皮膚に多発する、緊満性水疱およびびらん		□ 1.あり		2.なし	□ 3. 不明		
3. 口腔粘膜を含む粘膜部の非感染性水疱および	べらん	□ 1.あり		2.なし	□ 3. 不明		
B. 検査所見 *小数点も1文字として記入し、以降の	)数値ボック	スについては全て	同様に記載	する			
1. 病理組織学的診断項目							
1)表皮下水疱を認める	1. 診	<b>Š</b> 当	2. 非該量	<b></b>	□ 3. 不明		
2. 免疫学的診断項目							
1) 蛍光抗体直接法により以下のいずれかの 所見を認める	□ 1. 診	<b>支当</b>	2. 非該	<b>当</b>	□ 3. 不明		
□ 皮膚の表皮基底膜部に IgG の沈着を	と認める						
□ 皮膚の表皮基底膜部に補体の沈着を	と認める						
2) 蛍光抗体間接法または ELISA (CLEIA) 法 により以下のいずれかの所見を認める	1. 診	医当 🗌	2. 非該旨	当	□ 3. 不明		
蛍光抗体間接法により、血中の	□ 1.陽	·	2. 陰性				
抗表皮基底膜部抗体(IgG)を検出する	抗表皮基 抗体価	底膜部抗体(	IgG)		倍		
	1. 陽	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	2. 陰性				
ELISA(CLEIA)法により、血中の 抗 BP180 抗体(IgG)を検出する	抗 BP180 抗体価	抗体 (IgG)					
	単位(自	1由記載)					
	□ 1.陽	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	2. 陰性				
ELISA (CLEIA) 法により、血中の 抗 BP230 抗体(IgG)を検出する	抗 BP230 抗体価	抗体 (IgG)					
	単位(自	1由記載)					

			□ 1.陽性	<u> </u>	<b>会性</b>	
•		により、血中の抗 <b>VI</b> (IgG)を検出する	抗VII型コラー 抗体価	ーゲン抗体(Ig	G)	
			単位(自由語	記載)		
C. 鑑別診断						
以下の疾病を 除外できた疾病		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	1. 全て除外で	可 <u>2</u> .	除外不可	□ 3. 不明
□ 表皮水疱疹	É	虫刺症	□ 蕁麻疹	<b></b> 兼血管炎	□ ポルフィ!	リン症
□ 多形紅斑		□ 薬疹	□ アミロ・	イド―シス	□ 水疱型エリ	リテマトーデス
(以下表の各項目に <b>図</b> を	<ul><li>■ 重症度分類に関する事項 (以下表の各部位の該当する点数を選択して、それぞれ合計点を記入し、最下段の重症度の該当する 項目に図を記入する)</li></ul>					
		Bullous pemphigoid c ③の最も高い重症度を		1. 軽症		3. 重症
①皮膚 びらん		のうな の同く 宝川 反こ	. ( II ( ) ( )	1. 1. 1.		
部位			¥	京数		
頭部・顔面	<u> </u>	_ 1	_ 2	3	<u> </u>	<u> </u>
頚部	<u> </u>	_ 1	_ 2	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>
胸部	<u> </u>	_ 1	_ 2	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>
左上肢	<u> </u>	_ 1	_ 2	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>
右上肢	<u> </u>	_ 1	_ 2	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>
手	<u> </u>	_ 1	_ 2	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>
腹部	<u> </u>	_ 1	_ 2	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>
陰部	<u> </u>	_ 1	_ 2	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>
背部•臀部	<u> </u>	_ 1	_ 2	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>
左下肢	0	_ 1	_ 2	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>
右下肢	0	_ 1	_ 2	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>
足	<u> </u>	1	_ 2	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>

合計		/120				
重症度	□ 軽症≦	14 点	□ 中等症	15~34 点	□ 重症	≧35 点
②皮膚 膨疹/	紅斑					
部位				点数		
頭部・顔面	<u> </u>	_ 1	_ 2	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>
頚部	<u> </u>	_ 1	_ 2	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>
胸部	<u> </u>	_ 1	_ 2	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>
左上肢	O	1	_ 2	3	<u> </u>	<u> </u>
右上肢	O	1	_ 2	3	<u> </u>	<u> </u>
手	<u> </u>	1	_ 2	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>
腹部	O	1	_ 2	3	<u> </u>	<u> </u>
陰部	O	1	_ 2	3	<u> </u>	<u> </u>
背部•臀部	<u> </u>	_ 1	_ 2	3	5	<u> </u>
左下肢	<u> </u>	_ 1	_ 2	3	<u> </u>	<u> </u>
右下肢	<u> </u>	_ 1	_ 2	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>
足	<u> </u>	1	_ 2	3	<u> </u>	<u> </u>
合計		/120				
重症度	□ 軽症≦	19 点	□ 中等症	20~34 点	重症	≧35 点
③粘膜 びらん	ン/水疱					
部位				点数		
眼	0	1		2	5	<u> </u>
鼻腔	<u> </u>	1		2	<u> </u>	<u> </u>
頬粘膜	0	_ 1		2	<u> </u>	<u> </u>
硬口蓋	<u> </u>	_ 1		2	<u> </u>	<u> </u>
軟口蓋	<u> </u>	_ 1		2	<u> </u>	<u> </u>

上歯肉	<u> </u>	1	_ 2	<u> </u>	<u> </u>
下歯肉	<u> </u>	_ 1	_ 2	<u> </u>	<u> </u>
舌	<u> </u>	_ 1	_ 2	<u> </u>	<u> </u>
口腔底	0	_ 1	_ 2	<u> </u>	<u> </u>
口唇	0	_ 1	_ 2	<u> </u>	<u> </u>
後咽頭	<u> </u>	_ 1	_ 2	<u> </u>	<u> </u>
外陰部	O	_ 1	_ 2	<u> </u>	<u> </u>
合計		/120			
重症度	■ 軽症≦9	点	□ 中等症 10~24 点		重症≥25 点
■ 症状の概要	、経過、特記	すべき事項など	*500 文字以内		

### ■ その他の事項

# ア. 臨床所見

稗粒腫		□ 1. あり	□ 2.な	L 🔲	3. 不明
既往歴、治療歴					
神経疾患		□ 1. あり	□ 2.な	l 🗌	3. 不明
(脳血管障害、認知症、 ン病など)の既往歴	パーキンソ	病名			
薬剤内服歴		□ 1. あり	□ 2.な	l 🗌	3. 不明
(類天疱瘡発症時に内肌 もの)	足していた	薬剤名			
イ. 検査所見					
血清 IgE 高値		□ 1. 該当	□ 2. 非	該当	3. 不明
IIII.(月 ISC 可但			IU/mL		
末梢血好酸球数 高値 (末梢血好酸球比率×末	计纸带与电话	□ 1. 該当	□ 2. 非	該当 🗌	3. 不明
数で計算のこと)	竹川山山川水		/µL		
ウ. 治療その他(直近6%	5月間)				
	□ 1. 実施		□ 2. 未実施		
副腎皮質ステロイドの	現在のプレ 換算量	ドニゾロン		mg	
治療	投与間隔		□ 1.連日	□ 2. 隔日	
	治療効果	□ 1. 改善	□ 2. 不変	□ 3. 悪化	□ 4. 不明
ステロイドパルス療法	□ 1. 実施		□ 2. 未実施		
スプロイト/ハレス原伝	治療効果	□ 1. 改善	□ 2. 不変	□ 3. 悪化	□ 4. 不明
大量ガンマグロブリン	□ 1. 実施		□ 2. 未実施		
静注療法	治療効果	□ 1. 改善	□ 2. 不変	□ 3. 悪化	□ 4. 不明
血漿交換療法	□ 1. 実施		□ 2. 未実施		
····································	治療効果	□ 1. 改善	□ 2. 不変	□ 3. 悪化	□ 4. 不明

	□ 1. 実施	*1を選択の場合	、以下に記入	□ 2. 未実施	
免疫抑制剤の治療	内容				
	治療効果	□ 1. 改善	□ 2. 不変	□ 3. 悪化	□ 4. 不明
	□ 1.あり	*1を選択の場合	、以下に記入	□ 2.なし	
その他	内容				

■ 人工呼吸器に関する事項(使用者のみ記入)

使用の有無	□ 1. あり				
開始時期	西暦	F 月			
離脱の見込み	□ 1. あり	2. なし			
種類	□ 1. 気管切開孔を介した	人工呼吸器			
1±//	□ 2. 鼻マスク又は顔マス	クを介した人工呼吸	器		
*************************************	□ 1. 間欠的施行	□ 2. 夜間に継続的	」に施行		
施行状況	□ 3. 一日中施行	□ 4. 現在は未施行	Ť		
	食事	□ 自立	□ 部分介助	□ 全介助	
	車椅子とベッド間の移動	□ 自立	□ 軽度介助		
	単何丁と・ハット同の移動	□ 部分介助	□ 全介助		
	整容	□ 自立	□ 部分介助/不可能		
	トイレ動作	□ 自立	□ 部分介助	□ 全介助	
生活状況	入浴	□ 自立	□ 部分介助/不可能		
生值状况	歩行	□ 自立	□ 軽度介助		
	<i>₩</i> 11	□ 部分介助	□ 全介助		
	階段昇降	□ 自立	□ 部分介助	一不能	
	着替え	□ 自立	□ 部分介助	□ 全介助	
	排便コントロール	□ 自立	□ 部分介助	□ 全介助	
	排尿コントロール	□ 自立	□ 部分介助	□ 全介助	

医療機関名	
指定医番号	
医療機関所在地	
電話番号	*ハイフンを除き、左詰めで記入
医師の氏名	
記載年月日	西暦 日 月 日
診断年月日	西暦

- ・病名診断に用いる臨床症状、検査所見等に関して、診断基準上に特段の規定がない場合には、いずれの時期のものを用いても 差し支えありません。(ただし、当該疾病の経過を示す臨床症状等であって、確認可能なものに限ります。)
- ・治療開始後における重症度分類については、適切な医学的管理の下で治療が行われている状態で、直近6か月間で最も悪い 状態を記載してください。
- ・診断基準、重症度分類については、 「指定難病に係る診断基準及び重症度分類等について」(平成 26 年 11 月 12 日健発 1112 第 1 号健康局長通知) を参照の上、 ご記入ください。
- ・診断年月日欄には、本臨床調査個人票に記載された内容を診断した日を記載してください。
- ・審査のため、検査結果等について別途提出をお願いすることがあります。

■ 行政記載欄

担当自治体		
受理日	西暦	年 月 日
公費負担者番号		
認定結果	認定	□ 不認定
研究同意の有無	□ 有	□ 無
受給者番号		
有効期限	西暦	年 月 日
階層区分	生活保護	□ 低所得 I □ 低所得 I □ 一般所得 I
	□一般所得Ⅱ	□ 上位所得 □ その他
軽症者登録	□ 有	□ 無
保険情報	保険者番号	被保険者記号
	被保険者番号	被保険者 個人単位枝番
	資格取得 年月日	西暦 日 年 日 月 日